

2021年3月期 決算短信(日本基準)(連結)

2021年5月17日

上場会社名 株式会社 ヨシタケ
 コード番号 6488 URL <https://www.yoshitake.co.jp>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 山田 哲

問合せ先責任者 (役職名) 取締役総務部長兼経理部長 (氏名) 島 勝彦

TEL 052-881-7146

定時株主総会開催予定日 2021年6月28日 配当支払開始予定日 2021年6月29日

有価証券報告書提出予定日 2021年6月28日

決算補足説明資料作成の有無 : 無

決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2021年3月期の連結業績(2020年4月1日～2021年3月31日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期	6,263	10.3	456	24.9	777	14.3	589	18.4
2020年3月期	6,983	0.3	608	0.9	907	10.3	721	0.0

(注) 包括利益 2021年3月期 882百万円 (70.8%) 2020年3月期 516百万円 (35.4%)

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後1株当たり当期純利益	自己資本当期純利益率	総資産経常利益率	売上高営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2021年3月期	46.15		5.0	5.6	7.3
2020年3月期	56.54		6.3	6.8	8.7

(参考) 持分法投資損益 2021年3月期 242百万円 2020年3月期 341百万円

(注) 当社は、2021年4月1日を効力発生日として普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。これに伴い、前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、「1株当たり当期純利益」を算定しております。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2021年3月期	14,128	12,261	86.3	955.08
2020年3月期	13,556	11,606	85.1	903.68

(参考) 自己資本 2021年3月期 12,191百万円 2020年3月期 11,535百万円

(注) 当社は、2021年4月1日を効力発生日として普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。これに伴い、前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、「1株当たり純資産」を算定しております。

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動によるキャッシュ・フロー	投資活動によるキャッシュ・フロー	財務活動によるキャッシュ・フロー	現金及び現金同等物期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2021年3月期	1,258	850	254	2,516
2020年3月期	1,395	305	288	2,329

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産配当 率(連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2020年3月期		0.00		34.00	34.00	216	30.1	1.9
2021年3月期		0.00		30.00	30.00	191	32.5	1.6
2022年3月期(予想)		0.00		17.00	17.00		34.4	

(注) 当社は、2021年4月1日を効力発生日として普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。2020年3月期および2021年3月期については、当該株式分割前の実際の配当金の額を記載しております。

2022年3月期(予想)の配当金については、当該株式分割の影響を考慮して記載しております。なお、株式分割を考慮しない場合の2022年3月期(予想)の1株当たり配当金は、期末34円となり、年間配当金は34円となります。

3. 2022年3月期の連結業績予想(2021年4月1日～2022年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり当期 純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	3,200	6.4	230	20.9	320	3.2	250	4.3	19.59
通期	6,700	7.0	540	18.3	830	6.7	630	7.4	49.35

(注)当社は、2021年4月1日を効力発生日として普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。これに伴い、当該株式分割後の株式数により、「1株当たり当期純利益」を算定しております。

注記事項

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)： 無

新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

以外の会計方針の変更 : 無

会計上の見積りの変更 : 無

修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)

2021年3月期	13,934,946 株	2020年3月期	13,934,946 株
2021年3月期	1,170,268 株	2020年3月期	1,170,268 株
2021年3月期	12,764,678 株	2020年3月期	12,764,678 株

(注)当社は、2021年4月1日を効力発生日として普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。これに伴い、前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、「期末発行済株式数」、「期末自己株式数」および「期中平均株式数」を算定しております。

(参考)個別業績の概要

1. 2021年3月期の個別業績(2020年4月1日～2021年3月31日)

(1) 個別経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期	5,383	9.9	211	6.5	552	6.0	421	3.4
2020年3月期	5,973	0.9	226	65.8	520	27.3	436	1.3

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期	33.05	
2020年3月期	34.22	

(注)当社は、2021年4月1日を効力発生日として普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。これに伴い、前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、「1株当たり当期純利益」を算定しております。

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2021年3月期	11,666	9,954	85.3	779.84
2020年3月期	11,419	9,680	84.8	758.40

(参考) 自己資本 2021年3月期 9,954百万円 2020年3月期 9,680百万円

(注)当社は、2021年4月1日を効力発生日として普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。これに伴い、前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、「1株当たり純資産」を算定しております。

2. 2022年 3月期の個別業績予想(2021年 4月 1日 ~ 2022年 3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	
第2四半期(累計)	2,750	7.2	250	12.1	205	18.8	16.06
通期	5,650	5.0	570	3.3	440	4.9	34.47

注) 当社は、2021年4月1日を効力発生日として普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。これに伴い、当該株式分割後の株式数により、「1株当たり当期純利益」を算定しております。

決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

なお、上記予想に関する事項は、[添付資料] P. 3「1. 経営成績等の概況(4) 今後の見通し」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	3
(4) 今後の見通し	3
(5) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	3
3. 連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 連結貸借対照表	4
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	6
連結損益計算書	6
連結包括利益計算書	7
(3) 連結株主資本等変動計算書	8
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	10
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	12
(継続企業の前提に関する注記)	12
(連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項)	12
(セグメント情報等)	14
(1株当たり情報)	18
(重要な後発事象)	18
4. 個別財務諸表及び主な注記	20
(1) 貸借対照表	20
(2) 損益計算書	22
(3) 株主資本等変動計算書	23
(4) 個別財務諸表に関する注記事項	25
(継続企業の前提に関する注記)	25

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度における我が国の経済は、新型コロナウイルス感染症拡大に伴い、2020年4月に緊急事態宣言が発令され、政府による休業要請や外出自粛の強まりを背景に、巣ごもり関連消費は伸びたものの、感染拡大への懸念からサービス消費を中心に個人消費は伸び悩みが続きました。企業部門においては、内外需要の急減を受けて企業収益の低下や雇用環境の悪化が続いており、加えて先行きに対する不確実性の高まりが企業マインドを下押しし、設備投資は大きく減少しました。緊急事態宣言の解除後は、段階的な経済活動の再開とともに感染拡大防止に最大限配慮しながらの経済活動が進められた結果、政府による特別定額給付金やG o T oキャンペーンなどの政策効果も後押しし、景気は緩やかに持ち直す動きとなりました。しかしながらその後、感染第2波、第3波と感染者は再び急増し、2021年4月の感染第4波による感染者数の爆発的な増加により一部地域で3度目の緊急事態宣言が発令されるなど、感染再拡大による経済への影響が懸念され、国内のワクチン接種の普及も時間を要する見込みであるため先行きは不透明な状況となっております。海外経済においては、ワクチンの普及とともに移動制限は徐々に解消され、コロナ終息後を見据えたデジタル化・グリーン化投資が各国で本格化し、設備投資を中心に景気は緩やかな回復傾向で推移すると見込まれるものの、新興国ではワクチン普及の遅れによる経済活動抑制の長期化が懸念されるほか、資源、材料価格は上昇を続けており、先行きについては不透明な状況となっております。

当社グループにおきましては、国内顧客向け販売においては、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため営業活動が制限される中、テレビ会議による客先対応など、非対面型営業を積極的に推進いたしました。建築設備市場にてコロナ禍による物件改修工事の中止や延期、首都圏の再開案件の工期遅延などにより国内売上は低調に推移しました。海外顧客向け販売においては、新型コロナウイルス感染症拡大による景気の落ち込みから諸外国に先駆けて経済回復を遂げた中国向けの販売は前期を上回る売上を達成いたしました。その他のアセアン地域や北米地域向けの販売は大きく落ち込み、販売活動全体としては前期を下回る結果となりました。今後については、新型コロナウイルス感染症の終息時期が見通せない状況の中、非対面型営業の体制強化と推進を行うとともに、引き続き新規案件と新規販路の獲得のための活動を行い、受注率の向上に取り組みます。また新製品開発をスピーディーに行い、市場での一層のプレゼンス向上と製品投入量を増やすべく継続的にこのテーマに取り組み持続的な成長を目指します。生産活動においては、自動化、省人化、工数低減など業務改善を進め、内製化率の向上と主力コア製品の原価低減を強力に推進してまいります。

このような状況のもと、当社グループは引き続き積極的な提案営業を展開したものの、連結売上高は62億63百万円(前期比10.3%減)となりました。

セグメント毎の売上高(セグメント間の内部取引高を含む)は以下のとおりであります。

日 本： 58億76百万円(前期比10.8%減)

東南アジア： 18億34百万円(前期比 4.9%減)

損益面では、生産の効率化、工数低減やコスト削減を徹底したものの、セグメント利益(セグメント間の内部取引高を含む)は以下の通りとなりました。

日 本： 3億28百万円(前期比16.3%減)

東南アジア： 1億23百万円(前期比28.0%減)

また、経常利益は7億77百万円(前期比14.3%減)、親会社株主に帰属する当期純利益は5億89百万円(前期比18.4%減)となりました。

(2) 当期の財政状態の概況

(流動資産)

当連結会計年度末における流動資産の残高は、76億5百万円となり前連結会計年度末と比較して1億42百万円の減少となりました。主に、現金及び預金が1億87百万円増加したものの、受取手形及び売掛金が1億65百万円、たな卸資産が2億円減少したことなどによりです。

(固定資産)

当連結会計年度末における固定資産の残高は、65億23百万円となり前連結会計年度末と比較して7億14百万円の増加となりました。主に、有形固定資産が62百万円減少したものの、投資有価証券が8億14百万円増加したことなどによりです。

(流動負債)

当連結会計年度末における流動負債の残高は、10億57百万円となり前連結会計年度末と比較して69百万円の減少となりました。主に、未払法人税等が8百万円増加したものの、支払手形及び買掛金が18百万円、未払消費税等が25百万円減少したことなどによりです。

(固定負債)

当連結会計年度末における固定負債の残高は、8億9百万円となり前連結会計年度末と比較して12百万円の減少となりました。主にリース債務が21百万円減少したことなどによります。

(純資産)

当連結会計年度末における純資産の残高は、122億61百万円となり前連結会計年度末と比較して6億55百万円の増加となりました。主に配当金の支払2億16百万円を実施いたしました。親会社株主に帰属する当期純利益5億89百万円を計上したことにより利益剰余金が前連結会計年度末と比較して3億72百万円増加したこと、為替換算調整勘定が2億15百万円増加したことなどによります。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度におけるキャッシュ・フローの状況につきましては、営業活動によるキャッシュ・フローは12億58百万円の収入となり、前期の13億95百万円の収入に比べて1億37百万円の収入の減少となりました。その主な内容は、仕入債務の増減額が前期に比べて1億38百万円減少したことなどの増加要因があった一方で、税金等調整前当期純利益が前期に比べて1億30百万円減少したこと、為替差損益が前期に比べて1億5百万円減少したことなどの減少要因があったことによります。

投資活動によるキャッシュ・フローは8億50百万円の支出となり、前期の3億5百万円の支出に比べて5億45百万円の支出の増加となりました。その主な内容は、投資有価証券の取得による支出が前期に比べて5億75百万円増加したことなどの増加要因があったことなどによります。

財務活動によるキャッシュ・フローは2億54百万円の支出となり、前期の2億88百万円の支出に比べて34百万円の支出の減少となりました。その主な内容は、長期借入金の返済19百万円が当期は発生しなかったこと、リース債務の返済による支出が前期に比べて15百万円減少したことなどの減少要因があったことによります。

これらに為替換算差額を合わせました結果、現金及び現金同等物は前連結会計年度末に比べ1億87百万円増加し、25億16百万円となりました。

(4) 今後の見通し

次期の見通しにつきましては、世界では新型コロナウイルス感染症のワクチンへの期待感が広まっておりますが、感染症拡大の脅威は依然として続いており、また、国内においては、新規感染者数が急激に増加し緊急事態宣言が再発令されるなど、先行きは不透明な状況が続くものと思われまます。

このような状況の下、当社グループにおきましては、より高度な提案営業を推進していく中で収益構造は改善を継続すると見込まれ、連結売上高は67億円（当期比7.0%増）を予想しております。

損益面におきましては、当社グループ一丸となり生産活動全体の合理化とコストダウンに取り組み、経常利益8億30百万円（当期比6.7%増）、親会社株主に帰属する当期純利益6億30百万円（当期比7.4%増）を予想しております。

上記に記載した予想数値は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確定な要素を含んでおります。実際の業績等は、業況の変化等により、上記予想数値と異なる場合があります。

(5) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当

当社は、株主に対する配当額の決定は最重要政策のひとつと考えており、基本的には利益に対応して配当性向30%以上を目標に配当額を決定する方針であります。

内部留保につきましては、将来にわたる株主の利益を確保するため、開発、生産、販売競争力の維持強化を目的とする設備の新設、増設、更新等の中長期視点にたつての投資等に充当させていただくとともに、会社の財産の状況および株価の状況等を考慮したうえで自己株式の買受けを行い、株主への利益還元をはかる予定であります。

当期の配当額につきましては、業績を勘案し、前期の配当金に比べて4円減配とし、1株当たり30円とさせていただきます。

次期の配当額につきましては、次期の業績予想を勘案し、1株当たり17円とさせていただきます。

なお、当社は2021年4月1日を効力発生日として普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。

次期の配当額は分割後の金額を記載しておりますが、株式分割実施前の基準に換算すると1株当たり34円となります。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、将来のIFRS適用に備え、規定、マニュアル等の整備およびその適用時期について検討を進めております。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当連結会計年度 (2021年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,364,750	2,551,856
受取手形及び売掛金	2,528,268	2,362,551
商品及び製品	1,225,993	1,025,363
仕掛品	682,100	712,810
原材料及び貯蔵品	817,955	805,649
その他	128,639	158,345
貸倒引当金	△160	△11,226
流動資産合計	7,747,548	7,605,350
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	2,948,593	3,019,553
減価償却累計額	△1,770,788	△1,877,762
建物及び構築物(純額)	1,177,804	1,141,790
機械装置及び運搬具	3,548,888	3,682,055
減価償却累計額	△2,137,318	△2,344,560
機械装置及び運搬具(純額)	1,411,570	1,337,495
土地	777,389	792,290
リース資産	134,920	139,318
減価償却累計額	△26,040	△52,718
リース資産(純額)	108,879	86,600
建設仮勘定	19,291	102,956
その他	1,102,068	1,119,972
減価償却累計額	△1,019,429	△1,066,052
その他(純額)	82,639	53,920
有形固定資産合計	3,577,574	3,515,052
無形固定資産		
その他	72,821	61,540
無形固定資産合計	72,821	61,540
投資その他の資産		
投資有価証券	1,696,184	2,510,594
長期貸付金	971	18
繰延税金資産	165,448	132,344
その他	295,569	339,208
貸倒引当金	-	△35,360
投資その他の資産合計	2,158,174	2,946,806
固定資産合計	5,808,570	6,523,400
資産合計	13,556,119	14,128,750

(単位:千円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当連結会計年度 (2021年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	568,927	550,198
リース債務	28,665	26,431
未払法人税等	95,609	103,742
未払消費税等	67,715	42,297
賞与引当金	163,966	154,137
その他	202,314	180,524
流動負債合計	1,127,198	1,057,331
固定負債		
リース債務	89,080	67,950
役員退職慰労引当金	288,371	302,021
退職給付に係る負債	415,332	409,779
資産除去債務	30,053	30,105
固定負債合計	822,838	809,856
負債合計	1,950,037	1,867,188
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,908,674	1,908,674
資本剰余金	2,657,905	2,657,905
利益剰余金	7,292,526	7,664,571
自己株式	△454,777	△454,777
株主資本合計	11,404,329	11,776,375
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	25,791	94,604
為替換算調整勘定	105,072	320,247
その他の包括利益累計額合計	130,863	414,852
非支配株主持分	70,888	70,334
純資産合計	11,606,081	12,261,562
負債純資産合計	13,556,119	14,128,750

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書
(連結損益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
売上高	6,983,838	6,263,503
売上原価	4,208,222	3,801,974
売上総利益	2,775,615	2,461,529
販売費及び一般管理費	2,167,495	2,004,914
営業利益	608,120	456,614
営業外収益		
受取利息	41,350	40,309
受取配当金	3,639	6,248
持分法による投資利益	341,036	242,830
為替差益	-	29,138
その他	14,490	21,339
営業外収益合計	400,517	339,866
営業外費用		
支払利息	2,327	2,218
売上割引	10,972	11,340
固定資産除売却損	674	983
為替差損	81,136	-
その他	5,557	4,003
営業外費用合計	100,669	18,545
経常利益	907,967	777,935
特別損失		
会員権評価損	1,449	2,098
特別損失合計	1,449	2,098
税金等調整前当期純利益	906,517	775,836
法人税、住民税及び事業税	148,542	174,264
法人税等調整額	25,612	3,080
法人税等合計	174,154	177,345
当期純利益	732,362	598,491
非支配株主に帰属する当期純利益	10,661	9,446
親会社株主に帰属する当期純利益	721,701	589,044

(連結包括利益計算書)

(単位:千円)

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
当期純利益	732,362	598,491
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△22,960	68,812
繰延ヘッジ損益	1,375	—
為替換算調整勘定	△168,216	219,689
持分法適用会社に対する持分相当額	△25,738	△4,513
その他の包括利益合計	△215,540	283,988
包括利益	516,822	882,479
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	506,160	873,033
非支配株主に係る包括利益	10,661	9,446

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

(単位:千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	1,908,674	2,657,905	6,787,825	△454,777	10,899,628
当期変動額					
剰余金の配当			△216,999		△216,999
親会社株主に帰属する当期純利益			721,701		721,701
自己株式の取得				-	-
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	-	-	504,701	-	504,701
当期末残高	1,908,674	2,657,905	7,292,526	△454,777	11,404,329

	その他の包括利益累計額				非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	繰延ヘッジ損益	為替換算調整勘定	その他の包括利 益累計額合計		
当期首残高	48,751	△1,375	299,027	346,404	70,226	11,316,259
当期変動額						
剰余金の配当						△216,999
親会社株主に帰属する当期純利益						721,701
自己株式の取得						-
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	△22,960	1,375	△193,955	△215,540	661	△214,878
当期変動額合計	△22,960	1,375	△193,955	△215,540	661	289,822
当期末残高	25,791	-	105,072	130,863	70,888	11,606,081

当連結会計年度(自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)

(単位:千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	1,908,674	2,657,905	7,292,526	△454,777	11,404,329
当期変動額					
剰余金の配当			△216,999		△216,999
親会社株主に帰属する当期純利益			589,044		589,044
自己株式の取得				-	-
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	-	-	372,045	-	372,045
当期末残高	1,908,674	2,657,905	7,664,571	△454,777	11,776,375

	その他の包括利益累計額				非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	繰延ヘッジ損益	為替換算調整勘定	その他の包括利 益累計額合計		
当期首残高	25,791	-	105,072	130,863	70,888	11,606,081
当期変動額						
剰余金の配当						△216,999
親会社株主に帰属する当期純利益						589,044
自己株式の取得						-
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	68,812	-	215,175	283,988	△553	283,435
当期変動額合計	68,812	-	215,175	283,988	△553	655,480
当期末残高	94,604	-	320,247	414,852	70,334	12,261,562

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	906,517	775,836
減価償却費	459,232	427,701
賞与引当金の増減額(△は減少)	462	△9,829
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	11,712	13,650
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△123	46,426
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	△38,797	△8,180
受取利息及び受取配当金	△44,989	△46,557
支払利息	2,327	2,218
為替差損益(△は益)	53,580	△51,527
持分法による投資損益(△は益)	△104,164	△73,264
会員権評価損	-	2,098
売上債権の増減額(△は増加)	32,815	146,933
たな卸資産の増減額(△は増加)	168,249	239,364
仕入債務の増減額(△は減少)	△153,248	△14,788
その他	182,208	△43,627
小計	1,475,782	1,406,455
利息及び配当金の受取額	37,866	21,048
利息の支払額	△2,327	△2,218
法人税等の支払額	△116,088	△167,246
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,395,232	1,258,039
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△35,162	△35,164
定期預金の払戻による収入	35,160	35,162
有形固定資産の取得による支出	△186,872	△224,029
有形固定資産の売却による収入	519	2,404
無形固定資産の取得による支出	△33,940	△3,340
投資有価証券の取得による支出	△51,864	△627,695
その他の支出	△43,697	△26,410
その他の収入	10,400	28,427
投資活動によるキャッシュ・フロー	△305,456	△850,644

(単位:千円)

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入金の返済による支出	△19,120	-
配当金の支払額	△216,999	△216,999
非支配株主への配当金の支払額	△10,000	△10,000
リース債務の返済による支出	△42,662	△27,658
財務活動によるキャッシュ・フロー	△288,782	△254,658
現金及び現金同等物に係る換算差額	△20,158	34,365
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	780,835	187,102
現金及び現金同等物の期首残高	1,548,734	2,329,569
現金及び現金同等物の期末残高	2,329,569	2,516,671

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項)

1. 連結の範囲に関する事項

連結子会社の数 3社

主要な連結子会社の名称

ヨシタケ・ワークス・タイランド

カワキ計測工業㈱

ヨシタケ・アームストロング㈱

2. 持分法の適用に関する事項

(1) 持分法適用の関連会社数 2社

主要な会社名

アームストロング・ヨシタケ

エバーラスティング・バルブ

(2) 持分法の適用会社のうち、決算日が連結決算日と異なる会社については、各社の直近の事業年度に係る財務諸表を使用しております。

3. 連結子会社の事業年度等に関する事項

すべての連結子会社の事業年度の末日は、連結決算日と一致しております。

4. 会計方針に関する事項

(1) 重要な資産の評価基準及び評価方法

(イ) 有価証券

その他有価証券

時価のあるもの

連結決算日の市場価格等に基づく時価法(評価差額は全部純資産直入法により処理し、売却原価は移動平均法により算定)

時価のないもの

移動平均法による原価法

(ロ) デリバティブ

時価法

(ハ) たな卸資産

① 商品及び製品、仕掛品、原材料

主として総平均法による原価法(貸借対照表価額は収益性の低下に基づく簿価切下げの方法により算定)

② 貯蔵品

主として最終仕入原価法による原価法(貸借対照表価額は収益性の低下に基づく簿価切下げの方法により算定)

(2) 重要な減価償却資産の減価償却の方法

(イ) 有形固定資産(リース資産を除く)

当社および国内連結子会社は定率法

ただし、1998年4月1日以降に取得した建物(建物附属設備を除く)ならびに2016年4月1日以降に取得した建物附属設備および構築物については、定額法によっております。

在外連結子会社は定額法

なお、主な耐用年数は建物10年~50年、機械装置12年であります。

(ロ) 無形固定資産(リース資産を除く)

定額法

(ハ) リース資産

所有権移転ファイナンス・リース取引に係るリース資産

自己所有の固定資産に適用する減価償却方法と同一の方法を採用しております。

所有権移転外ファイナンス・リース取引に係るリース資産

リース期間を耐用年数とし、残存価額を零とする定額法を採用しております。

なお、当社グループのIFRS適用子会社は、国際財務報告基準第16号「リース」(以下「IFRS第16号」という。)を適用しております。IFRS第16号により、リースの借手については、原則としてすべてのリースを貸借対照表に資産及び負債として計上しており、資産計上された使用権資産の減価償却方法は定額法によっております。

(3) 重要な引当金の計上基準

(イ) 貸倒引当金

当社および国内連結子会社は債権の貸倒れによる損失に備えるため、一般債権については貸倒実績率により、貸倒懸念債権等特定の債権については個別に回収可能性を検討し、回収不能見込額を計上しております。

(ロ) 賞与引当金

当社および国内連結子会社は従業員の賞与の支出に備えるため、支給見込額基準により計上しております。

(ハ) 役員退職慰労引当金

当社は役員の退職慰労金の支出に備えるため、内規に基づく連結会計年度末要支給額を計上しております。

(4) 退職給付に係る会計処理の方法

従業員の退職給付に備えるため、連結会計年度末における退職給付債務（当社は自己都合要支給額、国内連結子会社は自己都合要支給額から中小企業退職金共済より支給される金額を控除した額、在外連結子会社は所在地国の制度に基づき計算された期末要支給額）および年金資産に基づき計上しております。

(5) 重要な外貨建の資産又は負債の本邦通貨への換算の基準

外貨建金銭債権債務は、連結決算日の直物為替相場により円貨に換算し、換算差額は損益として処理しております。

なお、在外子会社の資産および負債は、連結決算日の直物為替相場により円貨に換算し、収益および費用は期中平均相場により円貨に換算し、換算差額は純資産の部における為替換算調整勘定に含めて計上しております。

また、在外関連会社の資産および負債は、各社の決算日の直物為替相場により円貨に換算し、収益および費用は各社の決算期における期中平均相場により円貨に換算し、換算差額は純資産の部における為替換算調整勘定に含めて計上しております。

(6) 重要なヘッジ会計の方法

(イ) ヘッジ会計の方法

繰延ヘッジ処理によっております。

(ロ) ヘッジ手段とヘッジ対象

ヘッジ手段…コモディティスワップ

ヘッジ対象…原材料

(ハ) ヘッジ方針

当社におけるデリバティブ取引のリスク管理方針に基づき、原材料購入価額変動リスクを一定の範囲内でヘッジする目的でデリバティブ取引を行っております。

(ニ) ヘッジ有効性評価の方法

ヘッジ開始時から有効性判定時点までの期間において、ヘッジ対象とヘッジ手段のキャッシュ・フロー変動の累計を比較し、両者の変動額等を基礎にしてヘッジ有効性を評価しております。

(7) 連結キャッシュ・フロー計算書における資金の範囲

手許現金、随時引き出し可能な預金および取得日から3カ月以内に満期の到来する流動性の高い、価値の変動について僅少なリスクしか負わない短期投資からなります。

(8) その他連結財務諸表作成のための重要な事項

消費税等の会計処理

税抜方式を採用しております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

1. 報告セグメントの概要

当社の報告セグメントは、当社の構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定および業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社グループは、自動調整弁を主に生産・販売しており、国内においては当社、カワキ計測工業㈱およびヨシタケ・アームストロング㈱が、海外においては東南アジア（タイ）でヨシタケ・ワークス・タイランドが担当しております。国内での事業においてはグループが一体となって同一の事業セグメントの中で生産から販売まで一貫した包括的な経営計画を立案し、事業活動を展開しており、海外においてはヨシタケ・ワークス・タイランドが独立した経営体として、当社の販売計画と連携した独自の生産計画を立案し、国内への供給を行っております。

したがって、当社は、生産・販売体制を基礎とした地域別のセグメントから構成されており、「日本」、「東南アジア」の2つを報告セグメントとしております。各報告セグメントでは、同一の事業セグメントに属する自動調整弁等を生産・販売しております。

2. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理の方法は、「連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項」における記載と同一であります。

報告セグメントの利益は、営業利益ベースの数値であります。セグメント間の内部売上高又は振替高は市場実勢価格に基づいております。

3. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、その他の項目の金額に関する情報

前連結会計年度（自 2019年4月1日 至 2020年3月31日）

(単位：千円)

	日本	東南アジア	合計
売上高			
外部顧客への売上高	6,506,861	476,976	6,983,838
セグメント間の内部売上高 又は振替高	84,250	1,451,938	1,536,189
計	6,591,112	1,928,914	8,520,027
セグメント利益	392,362	171,026	563,388
セグメント資産	8,143,982	4,065,582	12,209,565
その他の項目			
減価償却費	191,602	267,629	459,232
有形固定資産及び無形固定 資産の増加額	210,434	127,767	338,201

当連結会計年度(自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)

(単位:千円)

	日本	東南アジア	合計
売上高			
外部顧客への売上高	5,801,789	461,713	6,263,503
セグメント間の内部売上高 又は振替高	74,743	1,372,792	1,447,536
計	5,876,533	1,834,506	7,711,040
セグメント利益	328,492	123,105	451,597
セグメント資産	7,578,603	4,207,935	11,786,539
その他の項目			
減価償却費	157,246	270,455	427,701
有形固定資産及び無形固定 資産の増加額	164,924	59,449	224,373

4. 報告セグメント合計額と連結財務諸表計上額との差額および当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	前連結会計年度	当連結会計年度
報告セグメント計	563,388	451,597
棚卸資産の調整額	44,731	5,017
連結財務諸表の営業利益	608,120	456,614

(単位:千円)

資産	前連結会計年度	当連結会計年度
報告セグメント計	12,209,565	11,786,539
セグメント間取引消去	△535,201	△404,266
全社資産(注)	1,881,755	2,746,478
連結財務諸表の資産合計	13,556,119	14,128,750

(注) 全社資産は主に報告セグメントに帰属しない当社での長期投資資金(投資有価証券等)であります。

【関連情報】

前連結会計年度(自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

1. 製品およびサービスごとの情報

単一の製品・サービスの区分の外部顧客への売上高が連結損益計算書の売上高の90%を超えるため、記載を省略しております。

2. 地域ごとの情報

(1) 売上高 (単位:千円)

日本	アジア	その他	合計
5,341,349	1,292,472	350,016	6,983,838

(注) 売上高は顧客の所在地を基礎とし、国又は地域に分類しております。

(2) 有形固定資産 (単位:千円)

日本	アジア	合計
1,269,491	2,308,082	3,577,574

3. 主要な顧客ごとの情報

(単位:千円)

顧客の名称又は氏名	売上高	関連するセグメント名
株式会社オータケ	778,710	日本

当連結会計年度(自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)

1. 製品およびサービスごとの情報

単一の製品・サービスの区分の外部顧客への売上高が連結損益計算書の売上高の90%を超えるため、記載を省略しております。

2. 地域ごとの情報

(1) 売上高 (単位:千円)

日本	アジア	その他	合計
4,757,074	1,268,608	237,821	6,263,503

(注) 売上高は顧客の所在地を基礎とし、国又は地域に分類しております。

(2) 有形固定資産 (単位:千円)

日本	アジア	合計
1,292,680	2,222,372	3,515,052

3. 主要な顧客ごとの情報

(単位:千円)

顧客の名称又は氏名	売上高	関連するセグメント名
株式会社オータケ	674,328	日本

【報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報】

前連結会計年度(自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

該当事項はありません。

当連結会計年度(自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)

該当事項はありません。

【報告セグメントごとののれんの償却額及び未償却残高に関する情報】

前連結会計年度(自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

該当事項はありません。

当連結会計年度(自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)

該当事項はありません。

【報告セグメントごとの負ののれん発生益に関する情報】

前連結会計年度(自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

該当事項はありません。

当連結会計年度(自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)

該当事項はありません。

(1株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
1株当たり純資産額	903円68銭	955円8銭
1株当たり当期純利益	56円54銭	46円15銭

- (注) 1. 潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。
 2. 当社は、2021年4月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、「1株当たり純資産額」及び「1株当たり当期純利益」は株式分割後の数値を表示しております。
 3. 1株当たり純資産額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

項目	前連結会計年度末 (2020年3月31日)	当連結会計年度末 (2021年3月31日)
純資産の部の合計額(千円)	11,606,081	12,261,562
純資産の部の合計額から控除する金額 (千円)	70,888	70,334
(うち非支配株主持分(千円))	(70,888)	(70,334)
普通株式に係る期末の純資産額(千円)	11,535,193	12,191,227
1株当たり純資産額の算定に用いられた 期末の普通株式の数(株)	12,764,678	12,764,678

3. 1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

項目	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
親会社株主に帰属する当期純利益(千円)	721,701	589,044
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する当 期純利益(千円)	721,701	589,044
期中平均株式数(株)	12,764,678	12,764,678

(重要な後発事象)

(株式分割及び株式分割に伴う定款の一部変更)

当社は、2021年2月24日開催の取締役会決議に基づき、2021年4月1日付で株式分割及び株式分割に伴う定款の一部変更を行っております。

1. 株式分割の目的

株式分割を行い、当社株式の投資単位あたりの金額を引き下げることで、投資家層の拡大と当社株式の流動性を高めることを目的とするものです。

2. 株式分割の概要

(1) 分割の方法

2021年3月31日(水)を基準日として、同日最終の株主名簿に記載又は記録された株主の所有する普通株式を、1株につき2株の割合をもって分割いたしました。

(2) 分割により増加する株式数

① 株式分割前の発行済株式総数	6,967,473株
② 今回の分割により増加する株式数	6,967,473株
③ 株式分割後の発行済株式総数	13,934,946株
④ 株式分割後の発行可能株式総数	45,331,756株

(3) 日程

(1) 基準日公告日	2021年3月16日(火)
(2) 基準日	2021年3月31日(水)
(3) 効力発生日	2021年4月1日(木)

(4) 資本金の額の変更

今回の株式分割に際して、資本金の額の変更はありません。

(5) 1株当たり情報に及ぼす影響

当該株式分割が前事業年度の期首に実施されたと仮定した場合の1株当たり情報は、以下のとおりであります。

	前事業年度(2020年3月31日)	当事業年度(2021年3月31日)
1株当たり純資産額	903円68銭	955円8銭

	前事業年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当事業年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
1株当たり当期純利益金額	56円54銭	46円15銭

(注) 潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

3. 定款の一部変更

(1) 変更の理由

上記株式分割に伴い、会社法第184条第2項の規定に基づく取締役会決議により、2021年4月1日(木)をもって当社定款の一部を変更いたします。

(2) 定款変更の内容

変更の内容は、以下のとおりであります。(下線部分に変更箇所となります。)

現行定款	変更後定款
(発行可能株式総数) 第6条 当社の発行可能株式総数は、 <u>22,665,878株</u> とする。	(発行可能株式総数) 第6条 当社の発行可能株式総数は、 <u>45,331,756株</u> とする。

(3) 日程

定款変更の効力発生日 2021年4月1日(木)

4. 個別財務諸表及び主な注記

(1) 貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2020年3月31日)	当事業年度 (2021年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,568,229	1,432,026
受取手形	455,805	358,288
電子記録債権	617,252	645,076
売掛金	1,288,978	1,188,163
製品	790,077	730,986
仕掛品	353,787	326,227
原材料及び貯蔵品	409,030	407,175
前払費用	30,613	31,299
関係会社短期貸付金	60,000	-
その他	112,664	132,591
貸倒引当金	-	△11,003
流動資産合計	5,686,441	5,240,832
固定資産		
有形固定資産		
建物	264,438	250,300
構築物	6,368	5,608
機械及び装置	152,063	154,589
車両運搬具	9,414	5,935
工具、器具及び備品	60,034	33,458
土地	362,308	362,308
リース資産	84,003	68,100
建設仮勘定	13,399	101,927
有形固定資産合計	952,031	982,230
無形固定資産		
商標権	85	25
ソフトウェア	61,838	51,602
電話加入権	6,895	6,895
無形固定資産合計	68,818	58,522
投資その他の資産		
投資有価証券	906,593	1,658,164
関係会社株式	3,205,323	3,205,323
従業員に対する長期貸付金	971	18
関係会社長期貸付金	60,000	-
長期前払費用	19,482	12,270
繰延税金資産	259,747	234,475
会員権	36,548	34,449
保険積立金	180,766	198,784
その他	42,364	76,951
貸倒引当金	-	△35,360
投資その他の資産合計	4,711,798	5,385,079
固定資産合計	5,732,648	6,425,832
資産合計	11,419,089	11,666,664

(単位：千円)

	前事業年度 (2020年 3 月31日)	当事業年度 (2021年 3 月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形	94,548	84,262
電子記録債務	266,635	251,335
買掛金	216,186	244,916
リース債務	17,079	17,063
未払金	60,091	48,750
未払費用	63,368	62,179
未払法人税等	64,580	96,380
未払消費税等	57,294	38,598
前受金	260	91
預り金	9,711	9,246
賞与引当金	146,180	136,448
流動負債合計	995,936	989,273
固定負債		
リース債務	75,110	58,046
退職給付引当金	348,908	332,815
役員退職慰労引当金	288,371	302,021
資産除去債務	30,053	30,105
固定負債合計	742,445	722,989
負債合計	1,738,381	1,712,262
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,908,674	1,908,674
資本剰余金		
資本準備金	2,657,539	2,657,539
その他資本剰余金	366	366
資本剰余金合計	2,657,905	2,657,905
利益剰余金		
利益準備金	142,525	142,525
その他利益剰余金		
固定資産圧縮積立金	6,134	5,734
繰越利益剰余金	5,394,453	5,599,733
利益剰余金合計	5,543,113	5,747,994
自己株式	△454,777	△454,777
株主資本合計	9,654,916	9,859,797
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	25,791	94,604
評価・換算差額等合計	25,791	94,604
純資産合計	9,680,708	9,954,402
負債純資産合計	11,419,089	11,666,664

(2) 損益計算書

(単位:千円)

	前事業年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当事業年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
売上高	5,973,968	5,383,445
売上原価	3,897,735	3,470,024
売上総利益	2,076,233	1,913,421
販売費及び一般管理費	1,849,783	1,701,686
営業利益	226,449	211,735
営業外収益		
受取利息	4,098	1,423
有価証券利息	40,683	39,914
受取配当金	310,431	225,716
為替差益	-	57,757
受取賃貸料	3,287	3,269
その他	18,240	27,880
営業外収益合計	376,741	355,961
営業外費用		
支払利息	722	817
売上割引	10,223	10,684
為替差損	65,873	-
その他	5,566	4,146
営業外費用合計	82,386	15,649
経常利益	520,805	552,047
特別損失		
会員権評価損	1,449	2,098
特別損失合計	1,449	2,098
税引前当期純利益	519,355	549,948
法人税、住民税及び事業税	81,943	133,211
法人税等調整額	631	△5,143
法人税等合計	82,575	128,067
当期純利益	436,779	421,880

(3) 株主資本等変動計算書

前事業年度(自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

(単位:千円)

	株主資本							
	資本金	資本剰余金			利益準備金	利益剰余金		利益剰余金 合計
		資本準備金	その他資本 剰余金	資本剰余金 合計		固定資産圧 縮積立金	繰越利益剰 余金	
当期首残高	1,908,674	2,657,539	366	2,657,905	142,525	6,558	5,174,248	5,323,333
当期変動額								
固定資産圧縮積立金の 取崩						△424	424	-
剰余金の配当							△216,999	△216,999
当期純利益							436,779	436,779
自己株式の取得								
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)								
当期変動額合計	-	-	-	-	-	△424	220,204	219,780
当期末残高	1,908,674	2,657,539	366	2,657,905	142,525	6,134	5,394,453	5,543,113

	株主資本		評価・換算差額等			純資産合計
	自己株式	株主資本合計	その他有価証券 評価差額金	繰延ヘッジ損益	評価・換算差額 等合計	
当期首残高	△454,777	9,435,136	48,751	△1,375	47,376	9,482,512
当期変動額						
固定資産圧縮積立金の 取崩		-				-
剰余金の配当		△216,999				△216,999
当期純利益		436,779				436,779
自己株式の取得						-
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)			△22,960	1,375	△21,584	△21,584
当期変動額合計	-	219,780	△22,960	1,375	△21,584	198,195
当期末残高	△454,777	9,654,916	25,791	-	25,791	9,680,708

当事業年度(自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)

(単位:千円)

	株主資本							
	資本金	資本剰余金			利益剰余金			
		資本準備金	その他資本剰余金	資本剰余金合計	利益準備金	その他利益剰余金		利益剰余金合計
					固定資産圧縮積立金	繰越利益剰余金		
当期首残高	1,908,674	2,657,539	366	2,657,905	142,525	6,134	5,394,453	5,543,113
当期変動額								
固定資産圧縮積立金の取崩						△399	399	-
剰余金の配当							△216,999	△216,999
当期純利益							421,880	421,880
自己株式の取得								
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)								
当期変動額合計	-	-	-	-	-	△399	205,280	204,881
当期末残高	1,908,674	2,657,539	366	2,657,905	142,525	5,734	5,599,733	5,747,994

	株主資本		評価・換算差額等			純資産合計
	自己株式	株主資本合計	その他有価証券評価差額金	繰延ヘッジ損益	評価・換算差額等合計	
当期首残高	△454,777	9,654,916	25,791	-	25,791	9,680,708
当期変動額						
固定資産圧縮積立金の取崩			-			-
剰余金の配当		△216,999				△216,999
当期純利益		421,880				421,880
自己株式の取得						-
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)			68,812		68,812	68,812
当期変動額合計	-	204,881	68,812	-	68,812	273,693
当期末残高	△454,777	9,859,797	94,604	-	94,604	9,954,402

(4) 個別財務諸表に関する注記事項
(継続企業の前提に関する注記)
該当事項はありません。